

◆ となる休館中の市民会館！ ～子どもに多大なツケを残すやりに疑問～ ◆

現在、休館中の市民会館は平成27年度を目途に(仮称)文化芸術センターとして建替を予定されています。私は将来世代にツケや負担を極力すべきではないと主張し続けてきました。その甲斐あってか(仮称)豊中市文化芸術センターの整備にかかる費用は、当初よりもかなりコスト削減され、70億円を切るまでになりました。しかし、今回の議会で突然、**約9億円もの予算の増額**が示され、しかも、増額分のほぼ全てを借金で賄うと言うのです。



(市民の皆さんへ)
市民の皆さんお一人おひとりが市政に関心を持ち、チェックし続けなければ、市民感覚や市民意識と異なった行政運営が行われる可能性があるのです。言い換えると市民の関心度、声が高まれば高まるほど、より一層、行政も市民のニーズに沿った対応、判断をするようになるのではないのでしょうか。

(神原の思い)
借金すること自体を否定はしませんが、必要のない借金はすべきではない。
・ 将来世代へのツケや負担を少しでも減らすため、より効果的な財政運営に努めるべき
・ 一部の市民のニーズや要望に応えるために、多大な負担やツケを将来世代が背負うことになることに対して、より真剣に考えるべき

(神原の疑問)
・ 子どもや孫の世代へのツケや負担を大幅に増やしてまで、建設を急ぐ必要があるのか？
・ 起債額(借金する額)を増やしてまで、建設を急いで欲しいと願う市民が多いのか？
・ 当初の予算内で事業が遂行できるように仕様やスケジュールを見直しても良いのでは？
・ この問題に関する市民意識調査をすべきでは？

収支報告

2013年7月～9月分

収入	
議員報酬(注1)	¥1,996,800
合計	¥1,996,800
支出	
会派会費	¥30,000
所得税	¥163,941
議員団費	¥9,525
事務所費用へ	¥900,000
生活費	¥893,334
合計	¥1,996,800

(注1) 農業委員報酬含
(注2) イベント参加費
(注3) 勉強会参加費など

神原事務所 2013年7月～9月分

収入	
前月繰越残高	¥2,084,378
神原宏一郎議員報酬より	¥900,000
その他(注2)	¥233,000
合計(1)	¥3,217,378
支出	
家屋費(イベント会場含)	¥220,800
光熱費	¥18,695
通信費	¥20,095
印刷費	¥102,000
備品費	¥34,280
消耗品費	¥7,304
交通費	¥0
人件費	¥422,000
その他(注3)	¥124,500
合計(2)	¥949,674
次月繰越(1)-(2)	¥2,267,704

インフォメーション

明日への架け橋 (前向きサロン)

日時: 10月26日(土)
午前10時～12時
場所: 堀田会館2階第一料理教室
(阪急バス豊中高校前から徒歩5分)
参加費: 無料
主催: 前向きひろば
お問合わせは 06-6854-5664 まで

参加者みんなで情報共有・意見交換出来ればと思っています。この夏の議員インターン生の活動報告も予定しています。気軽にご参加下さい!!



発行元 前向きひろば ~Positive Square~

〒560-0021 豊中市本町3-1-20 エルビル2階
TEL&FAX: 06-6854-5664
平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。
young_spiritjp@yahoo.co.jp
http://www.geocities.jp/positive_square/
「つながり日記」毎日HPで更新中!!
※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。

豊中の未来を描こう!!

発行 2013年10月

VOL. 84

朝晩の温度差で
体調を崩され
ないように
ご注意下さい。

豊中市議会議員
無所属・未来派



神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

◆ 9月定例会・個人質問と答弁 ◆

① 母子健康手帳などの交付について

Q1・・・母子健康手帳などの交付は、平日の午前9時から午後5時15分までしか手続きができません。何故、平日しか交付の手続きができないのか？医療機関で母子健康手帳を取得できるようにしてはどうか？
A・・・母子保健法第16条に「市町村は、妊娠の届出をした者に対して、母子健康手帳の交付をしなければならない」と定められており、妊婦本人が手続きをすることが出来ない場合は、代理の方の手続きや郵送により、母子健康手帳や妊婦健康診査受診券の交付をし、電話での母子保健サービスの説明や妊婦相談を実施している。

② 妊婦向けの講座について

Q1・・・妊婦向けの講座は、全て平日の朝もしくは昼間にしか実施していないが、「お父さんのための子育て教室」のように土曜日にも実施してはどうか？
A・・・地域の産科医療機関で実施している妊婦教室の動向を確認しながら、土曜日に妊婦が、また平日に妊婦のパートナーが、それぞれ参加できるように、内容の見直しを検討していく。

③ (仮称)プレミアム婚姻届について

Q1・・・北海道東川町では2人の大切な瞬間の思いが形に残る婚姻届を作成し、記念品として結婚する2人に贈られています。豊中市でも若年世代、新婚世代への魅力発信とまちのPRなどを目的に通常の婚姻届とは別に『(仮称)プレミアム婚姻届』を発行してはどうか？
A・・・窓口で届出される種類は出生や婚姻、離婚、死亡、転籍、養子縁組等多様で年間約20000件あり、限られた時間、職員数の中では届出を適正、迅速に受付・審査することに専念することが最も重要であると考えている。

④ キャリア教育の推進について

Q1・・・小中学校におけるキャリア教育の現状と実態、効果は？クエストエデュケーションプログラム(※)にモデル校を指定し、プログラムに参加してはどうか？
(※) 企業から提示されたミッションの解決に挑み、「生きる力」を育む学習プログラムで、チームでの活動を通して、社会や経済、働くことの意義について理解を深め、自律的、自発的な学習姿勢と豊かな創造性を育むもの
A・・・キャリア教育を推進することで、学習と将来の仕事の結びつきが実感しやすくなり、学ぶ意欲の向上、自立した生活習慣や学習習慣を身に付けることに繋がっている。クエストエデュケーションプログラムについては、プログラムの内容や実績、効果等の精査が必要と考えている。

Q2・・・豊中市の問題や課題、例えば、放置自転車の問題や待機児童の問題などを、市内の中学生に提示し、解決策を提案してもらう催しを実施してはどうか？

A・・・子どもたちが正面から問題や課題と向き合い、自分たちの問題としてその解決を図る力を身につけるため、市内18中学校の生徒会役員が一堂に会し、様々な問題や課題等についての意見交流を行う中学生シンポジウムを毎年開催し、他校の取組みに学ぶ機会を設けており、これらの取組みをさらに広めていく。



神原宏一郎の個人質問の全容はホームページでご覧頂けます。
http://www.geocities.jp/positive_square



◆個人質問の神原の見解◆

①母子健康手帳などの交付について

豊中市では平日の午前9時から午後5時15分までしか手続きできませんが、医療機関で母子健康手帳を取得できるようにして、妊婦の負担軽減や、行政の業務軽減を図っている自治体もあります。また行政は、平日しか関係機関との連携が出来ず、平日以外に緊急性や、即時対応が必要になる場合、対応が困難であるならば、土曜日でも開院している医療機関の方が、緊急性があり即時対応が必要な場合にいつでも対応でき、医療機関に母子健康手帳などの発行をしてもらうことは効率的、効果的だと思います。

②妊婦向けの講座について

お父さんのための子育て教室は、偶数月の土曜日に実施されており、妊婦向けの講座も土曜日にも実施すれば働いている妊婦も参加しやすくなります。母子健康手帳の取得についても同様ですが、働く女性は妊娠したらいつでも仕事を休める訳ではありません。結婚や妊娠、出産によって休暇や、働き方を変えざるを得なくなる、退職を余儀なくされるのはほとんどが女性です。女性が社会でより活躍しやすい環境作りが必要です。それは子どもを出産してからだけではなく、出産する前の女性にももっと意識を向け、女性が安心して妊娠、出産、育児できる施策の実施と環境の整備に努めるべきです。

そういった支援がより充実することで、今日、共働き世帯が増加している中で、世帯あたりの平均収入の増加も見込め、地域経済の活性化や市税収入の増加にも繋がるはずですし、そもそも、妊婦も含めてお母さんの機嫌が良ければよいほど家庭は明るくなり、男性にとっても好ましことだと思います。

③(仮称)プレミアム婚姻届について

皆さんは婚姻届を提出した日のことを、提出した婚姻届がどんなものだったかを覚えておられるでしょうか。私の場合は、茶色い味気のないものを時間外だったため守衛さんに手渡して、ハイ終わり何とも味気ないものでした。北海道東川町の場合、婚姻届はピンク色であり、その婚姻届の控えを記念写真とともに台紙でできたケースに入れてもらえます。(仮称)プレミアム婚姻届の作成や事務手続きに経費がかかるのであれば、申請者から手数料をとっても良いと思います。現行の婚姻届とプレミアム婚姻届を用意し、どちらかを選んでもらえば市の財政負担なく、新婚世帯に喜ばれる施策が実施でき、若年世代、新婚世代への魅力発信とまちのPRにつながるはずです。また、婚姻届を提出したことをきっかけに豊中に住もうと考える、もしくは第2の故郷と考え、ふるさと納税を考える方が出てくるかも知れません。

④キャリア教育の推進について

教育と言えば、何かと学力に目を向けられがちですが、そもそも何のために教育が必要かと言えば、自立して生きていける力、生き抜ける力を養うために必要なだと私は思います。自立とは、経済的自立(自分で生計をたてられる)、生活的自立(自分で日常の家事をこなすことができる)、精神的自立(他者に依存せず生きられる)など様々ありますが、やはり定職に就かなければ、なかなか自立できないと思います。そのため、早い時期からキャリア教育を積極的に取り入れていくべきだと思います。そのキャリア教育の一環として、豊中市の問題や課題を市内の中学生に提示し、解決策を議論、提案してもらう催しを実施すれば効果があると思います。さらに、そういった催しを通して、子どもたちだけでなく、その保護者など大人の市政への関心も高まるはずです。

ご意見・ご感想をお聞かせ下さい。
young_spiritjp@yahoo.co.jp



神原 宏一郎の活動報告 2013年7月1日~9月30日 (抜粋) ※印は公務

日々の活動についての詳細は神原 宏一郎ホームページの日記をご覧ください!
http://www.geocities.jp/positive_square/diary.html

2013年7月

- 7日 第12回防災訓練泉丘校区福祉委員会創立30周年消防フェア
- 8日 大阪法務局(期末手当の役職加算供託)
- 14日 豊中駅前七夕祭り見学
- 16日 こども審議会傍聴
豊中市・サンマテオ市姉妹都市提携 50周年記念植樹式
- 18日 奈良市長選挙応援
- 22日 関西若手議員の会 政策勉強会
- 24日 議員インターン面談
- 26日 空港問題調査特別委員会 ※
- 27日 前向きサロン(市政報告会)
キッズフェスタ2013見学
- 28日 自治会定例会
- 29日 防災対策調査特別委員会 傍聴 ※
農業委員会 ※
- 30日 「イレブンの会(議会同期会)」



2013年8月

- 3日 豊中まつりごみ分別ボランティア
- 4日 シドニー・IBA 大阪親善交流会
豊中まつりごみ分別ボランティア
- 6日 環境福祉常任委員会視察 ※
- 7日 環境福祉常任委員会視察 ※
- 9日 空港問題調査特別委員会 大阪航空局要望 ※
- 13日 伊丹市立図書館「ことば蔵」見学
豊中市教育センターへヒアリング
- 20日 全国若手市議会議員の会総会・研修会
- 21日 全国若手市議会議員の会研修会
- 22日 教育委員会児童生徒支援チームへヒアリング
- 23日 上野まつり準備
全国政策研究会
シンポジウム「多様化する若者ニーズと新たな仕組み」
豊中まつりごみ分別ボランティア反省会・交流会
- 24日 「お父さんのための子育て教室」参加
全国政策研究会
- 25日 寺内まつり
- 27日 農業委員会 ※
- 28日 議会運営委員会 傍聴 ※
常任委員会委員長会議 ※
- 29日 空港問題調査特別委員会視察 ※
- 30日 空港問題調査特別委員会視察 ※



2013年9月

- 1日 柏原市議会議員選挙応援
- 4日 議会運営委員会 傍聴 ※
9月定例会 本会議 ※
- 5日 災害時帰宅困難者体験訓練
- 6日 玉井町・立花町マンション問題説明会
- 7日 地域子ども教室参加
- 9日 環境福祉常任委員会(神原在籍) ※
- 10日 文教常任委員会 傍聴 ※
- 11日 建設水道常任委員会 傍聴 ※
市民ロビーゆうゆうコンサート
- 13日 豊中市立第14中学校支援学級視察
大阪府立豊中支援学校視察
- 14日 敬老の集い
- 16日 子ども健やか育み条例シンポジウム
～子どもを愛情深く育む地域社会の実現をめざして～
- 17日 とよなか若者サポートステーションへヒアリング
「学校規模と通学区域に関する課題の解消に向けた
具体的方策の方向性について」市民説明会
- 18日 原田・服部学校給食センター視察
- 20日 異業種交流会
- 21日 うえの歩こう会
- 25日 9月定例会 本会議 ※
- 26日 9月定例会 本会議(神原個人質問) ※
- 27日 9月定例会 本会議 ※
- 28日 インターン調査活動発表会
- 30日 空港問題調査特別委員会 新関空会社要望 ※
農業委員会 ※



神原宏一郎のつぶやき通信

結婚、妻の妊娠を機に子育てを中心とした私的なつぶやきをする『つぶやき通信』

ご存知ですか? マタニティマーク

妊婦の方が携帯されていたり、公共交通機関や公共施設などでもよく見かけるマークですが、社会的認知度や配慮が高まればと願っています。

育児用品もリユース、リサイクル!!

一定期間しか使わない、でも必要な育児用品。ベビーベッド、チャイルドシート、お風呂に衣類、おもちゃなどなど、我が家では、親戚や知人、友人から使わなくなった育児用品の数々を集めています。ケチくさいかもしれませんが、これも立派な環境への配慮ですよ。

